

使用上に関するお知らせ

- 精密機器のため、落下などの衝撃を加えないでください。
- 長期外出時は、節電のために壁スイッチをOFFにしてください。
- リモコンは、温度の高いところ、湿気の多いところで使用しないでください。
- 水、コーヒー、ジュースなどの液体をかけないでください。故障の原因となります。
- 電池寿命の目安(1日10回使用の場合):マンガン電池(約6ヶ月)
- 付属の電池はテスト用です。新しい電池に交換してください。
- 充電式電池は使用しないでください。
- 電池は、+の極性を正しく入れてください。
- 長期間リモコンを使用しない場合、電池を外してください。電池の液漏れによる故障の原因となります。
- 未使用の電池と使用した電池、種類の異なる電池を混用しないでください。電池の液漏れによる故障の原因となります。
- LED光源は、お客様自身での交換はできません。
- 天井取付面の構造や材質により、取付面が変色などを起こす場合があります。

異常や故障ではありません

- 点灯中や消灯後、カバー等のプラスチックの伸縮により、「ピン・ピン」、「ポッ・ポッ」という「きしみ音」や「摩擦音」が生じることがあります。
- 照明器具の近くでラジオやテレビ、リモコンなどの電気機器を使用されると、雑音が入ったり、リモコンを操作しても動作しない場合があります。
- 壁スイッチで電源を切った場合や停電の場合は、リモコンで操作しても動作しません。
- リモコンは信号が届く範囲内で、照明器具に向けて操作してください。(しゃべり物がある場合やリモコンを壁に取り付けた状態で、リモコン操作)を行うと、動作しない場合があります。
- 天井や壁、床の材質によってはリモコンが反応しにくい場合があります。
- 3Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて点灯している照明器具を見た場合、縞模様やちらつきが見えることがあります。
- LED光源にはバラツキがあるため、同一形名商品、同一適用量数商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 確認音は、照明器具から鳴るため、ご使用環境などによっては聞こえにくい場合がございます。

量数	形名	定格電圧	定格周波数	定格消費電力	
~12畳	HLDZD**** SLDZD****	AC100V	50Hz 60Hz	全灯時: 42W	常夜灯のみ点灯時: 約2W リモコンOFF時: 1W以下
~14畳	HLDZE**** SLDZE****			全灯時: 47W	
~18畳	HLDZG**** SLDZG****			全灯時: 60W	

LED照明器具の光源の設計寿命は、40000時間です。光源寿命とは点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。 ※40000時間は、照明器具の寿命を保証するものではありません。

お手入れのしかた

安全のため、必ず主電源を切ってしばらくしてから行ってください。
点灯中・消灯直後はLED光源や本体が熱いので、手や肌などをふれないでください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6ヶ月に1回程度)に清掃してください。
- ベンジン、シンナーなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。外郭強度の低下、変質、変色、故障の原因になります。
- 照明器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対にしないでください。
- リモコン送信部は定期的にお手入れをしてください。汚れが付着すると、リモコンが効きにくくなります。
- カバーやリモコン等、樹脂部分の汚れを取るときは、柔らかい布に石けん水(中性洗剤)を含ませて汚れを拭き取った後、洗剤が残らないようよく拭き取ってください。

故障?と思われたら

ご使用中に異常が生じたときは、下表を参考にお調べください。
下表以外の故障と思われる場合は、主電源を切り、お近くの弊社製品取扱店やお客さま相談室にご相談ください。(器具の形名(器具本体の器具ラベルに表示)と、お買い求め時期をお知らせください。)

症状	主な原因	処置方法
点灯しない	コネクタが正常に差し込まれていない。	「3.電源を接続する」を参照。(2ページ)
	壁スイッチ(主電源)が「OFF」になっている。	壁スイッチ(主電源)を「ON」にしてください。
	停電復帰機能が動作している。	壁スイッチコントロール機能を使用するか、リモコンのボタンを操作して点灯してください。(3ページ)
・リモコンで操作できない ・タイマーを設定できない	壁スイッチ(主電源)が「OFF」になっている。	壁スイッチ(主電源)を「ON」にしてください。
	リモコンの電池残量が少なくなっている。	新しい電池に交換してください。(2個)(1ページ)
	リモコンの電池の向き(+)が間違っている。電池ケースのパネが曲がっている。	「電池の入れかた」を参照。(1ページ)
	リモコンの電池に充電式の電池を使用している。	新しい電池に交換してください。(2個)
	リモコンと器具本体のチャンネルが合っていない。	「4.チャンネルを設定する」を参照。(2ページ)
他の家電製品(液晶テレビ)などからのノイズがリモコン信号に干渉している。	他の家電製品(液晶テレビ)などの電源を切ってください。	
勝手に消灯する	「スリープタイマー」を設定している。	タイマーの設定を解除してください。(3ページ)

株式会社ホテルクス 〒105-0014 東京都港区芝1-7-17 <http://www.hotalux.com/> (土曜、日曜、祝日、年末年始および当社指定の定休日を除く)

製品・お取り扱いなどのご相談	受付時間 平日 9:00-12:00 13:00-17:30	修理・アフターサービスのお問い合わせ	受付時間 平日 9:00-17:30
お客さま相談室	☎0120-52-3205 FAX. 0748-61-2330	修理受付センター	☎0748-61-2361 (フリーダイヤルが利用できない場合)

NEC LED照明器具保証書

本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保存してください。
☆印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。

形名	LED光源、LED電源			5年間	☆お買い上げ日
保証期間	その他(本体、リモコン、セード、カバーなど)			1年間	年 月 日から
☆お客様	ご住所	〒	フリガナ		
	お名前				
	電話番号	()			
☆販売店					

安全に関するご注意 明るく安全に使用していただくため、以下の項目にご注意願います。

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
- ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(右表)

安全チェックシート

※保証内容については裏面をご覧ください。

下欄の安全点検項目について点検し、該当する場合は点検結果欄に○印を記入し、処置手順に従ってください。
下記点検項目以外でも不具合があれば、ご購入した販売店・工事店・メーカー等の専門家にご相談ください。

安全点検項目	点検年月	点検結果	処置手順
1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。			
2. プラグ・コードや本体を動かすと点滅する。			
3. プラグ・コードなどが異常に熱い。			○印がある場合は、危険な状態になっています。事故防止のため、すぐに使用を中止し、新しい器具にお取り替えてください。
4. こげくさい臭いがする。			
5. 点灯時に漏電ブレーカーが動作することがある。			
6. コード・ソケット・配線部品に傷みやひび割れ、変形がある。			
7. 購入後、10年以上経過している。			
8. 点灯するまで時間がかかる。			○印がある場合は、危険な状態になっています。事故防止のため、すぐに使用を中止し、新しい器具にお取り替え、または継続的に点検してください。
9. カバー・パネルなどに変色・変形・ひび割れなどがある。			
10. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。			
11. 器具取付け部に変形・ガタツキ・ゆるみ等がある。			
12. 極端に明るさが低下している。			
13. ちらつきが頻繁に生じる。			

NEC 照明器具

LEDシーリングライト

保証書添付 保存用 一般住宅用 取扱説明書

禁止マーク してはいけない内容です
指示マーク 必ず守る内容です

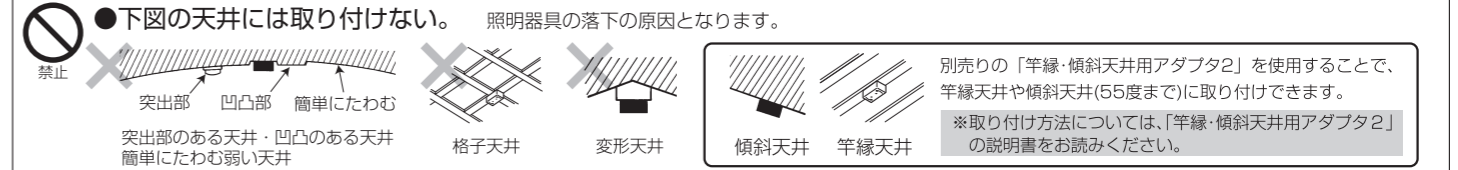
安全上のご注意 お使いになるとき、人への危険や財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。この「安全上のご注意」をよくお読みの上、必ずお守りください。

警告 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重症などに結びつく可能性がある内容です。

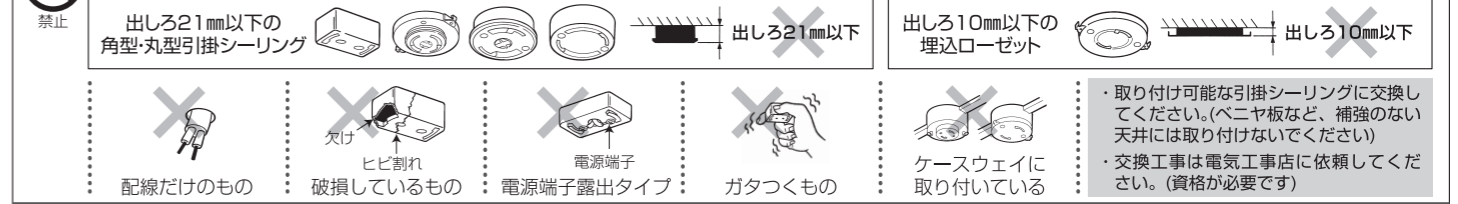
- 照明器具の取り付け、取り外しは、取扱説明書に従い**確実に行う**。
- お手入れの際、主電源を切る**。
火災や感電・落下によるケガの原因となることがあります。
- 交流100Vで使用する**。
指定以外の電圧で使用すると、火災や感電の原因となることがあります。
- 異常を感じたら、速やかに主電源を切る**。
異常状態がおさまったことを確認して販売店またはお客様相談室にご相談ください。

- 布や紙など燃えやすいものを器具にかぶせない**。
- 照明器具の隙間に金属類や燃えやすいものを入れない**。
火災・感電の原因となることがあります。
- 照明器具の改造や部品交換をしない**。
火災や感電・落下によるケガの原因となることがあります。
- 調光器やセンサー付きの壁スイッチは、一般の入切用壁スイッチに交換する**。
火災や照明器具の故障の原因となることがあります。
(交換工事は、電気工事店に依頼してください。資格が必要です。)

- 下図の天井には取り付けない**。
照明器具の落下の原因となります。



- 下図の配線器具には取り付けない**。
照明器具の落下・感電・火災の原因となります。



注意 誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつく可能性がある内容です。

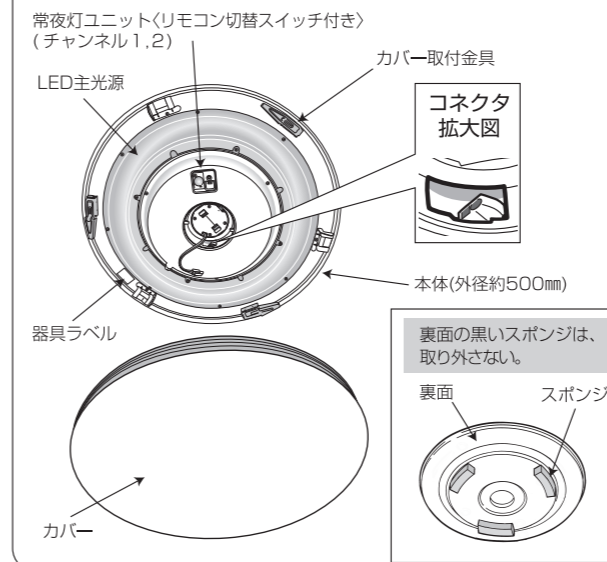
- 照明器具には寿命があります**。
設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください**。
- 点灯中や消灯直後は本体に触らない**。
やけどの原因となることがあります。
- 破損したカバーは直接手で触らない**。
ケガの原因となることがあります。

- 暖房器具の真上など、温度の高い場所で使用しない**。
火災の原因となることがあります。
(この製品は、5℃~35℃の温度範囲で使用してください。)
- LED光源を直視しない**。
目の痛みの原因となることがあります。

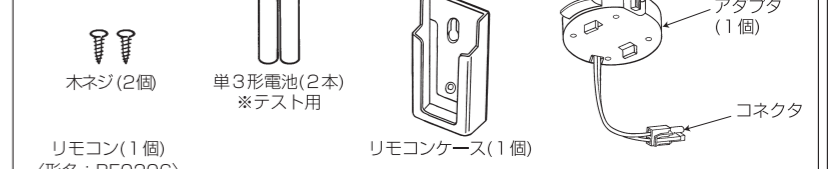
- 浴室など湿気が多い場所や屋外で使用しない**。
- お手入れの際、水洗いしない**。
この製品は非防水のため、火災や感電の原因となることがあります。

各部の名称

一部省略抽象化した共通部品図です。機種によってカバー形状などが異なります。



付属品



- 「電池の入れかた」**
- 裏面の電池カバーを軽く押しながら手前にスライドさせて外してください。
 - 電池2本の⊕の向きを合わせて挿入する。
 - 電池カバーをスライドさせて、カバーを閉じる。
- ・無理にカバーを押さえると、カバーのツメが破損します。
 - ・電池ケースのパネがまっすぐになるよう電池を挿入してください。

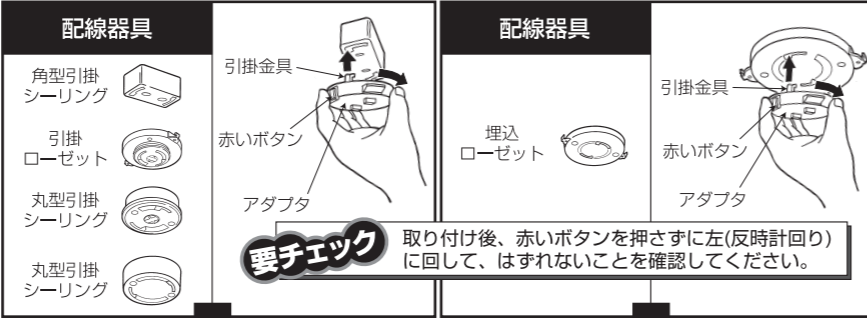
照明器具の取り付け方法

感電等の事故防止のため、必ず主電源を切って行ってください。

1 天井の配線器具を確認しアダプタを取り付ける

- ①右図の配線器具であれば取り付け可能です。カタつきや破損がないことを確認する。
- ②アダプタの引掛金具を配線器具に挿入し、右(時計回り)にカチッと音がするまで回す。
- ③右図の要チェック内容を確認する。

警告 取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。
落下のおそれあり



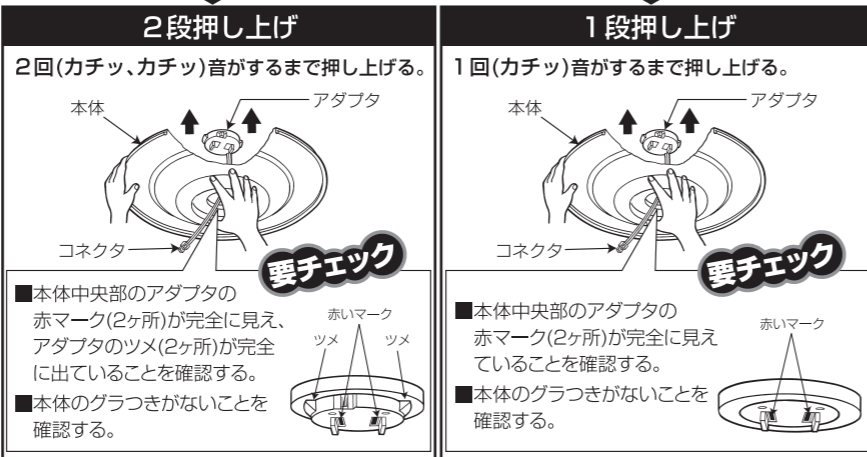
要チェック 取り付け後、赤いボタンを押さずに左(反時計回り)に回して、はずれないことを確認してください。

2 本体を取り付ける

配線器具の形状によって、取り付け方法が異なります。

- ①コネクタを本体中央の丸穴に通して、アダプタに本体の穴を合わせ、本体中央部を天井に押し上げる。
本体裏面の黒いスポンジは取り外さない。本体が回転し、固定できなくなります。
- ②右図の要チェック内容を確認する。
- ③本体のグラつきがないことを確認する。これで本体の取り付けは完了です。

警告 取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。
落下のおそれあり

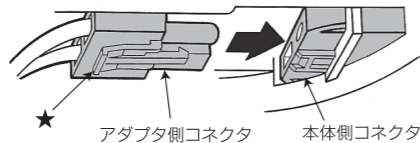


要チェック 本体中央部のアダプタの赤マーク(2ヶ所)が完全に見え、アダプタのツメ(2ヶ所)が完全に出ていることを確認する。

要チェック 本体中央部のアダプタの赤マーク(2ヶ所)が完全に見えていることを確認する。

3 電源を接続する

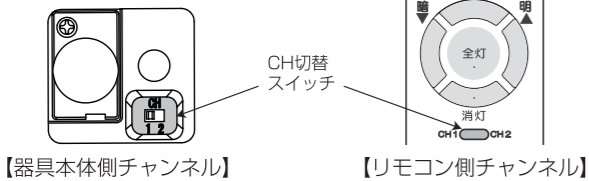
- ①アダプタ側コネクタを本体側コネクタに確実に差し込む。
- ②★の部分を押さえずに、アダプタ側コネクタの線を引っ張り、抜けないことを確認する。



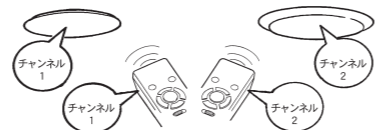
※コネクタには方向があります。コネクタの○と□の向きを確認して差し込んでください。

4 本体のチャンネルを設定する (出荷時は、チャンネル1に設定しています。)

器具本体側のチャンネルとリモコン側のチャンネルを同じチャンネルに合わせてください。



■1つのリモコンで2台の照明器具を別々に操作できます。1台目の器具本体側チャンネルを「1」、もう1台の器具本体側のチャンネルを「2」に合わせてください。リモコン側のチャンネルを操作したい照明器具のチャンネルに合わせて操作をしてください。

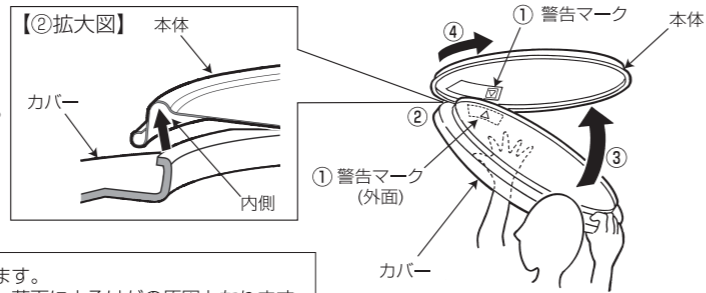


5 カバーを取り付ける

※カバーを取り付けずにご使用にならないでください。

- ①本体ラベルの警告マーク(△)とカバーの警告マーク(△)を合わせる。
- ②本体の内側にカバーを合わせる。
- ③カバーを水平に持ち上げて、本体に押し付けるように密着させる。
- ④カバーを右(時計回り)にパチンとロック音がするまで回す。

警告 取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。カバーは無理に取り付けしないでください。カバーの割れ・落下によるけがの原因となります。
落下のおそれあり



照明器具の取り外し方法

必ず主電源を切って、本体やLED光源部が冷えてから行ってください。

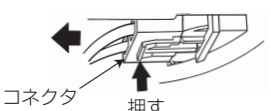
①カバーの外しかた

カバーを左(反時計回り)に回してください。
カバーは無理にはずさないでください。カバーの割れ、落下によるけがの原因となります。



②電源の外しかた

右図のようにコネクタの矢印部分を押しながらコネクタを引き抜いてください。



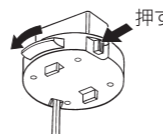
③本体の外しかた

本体を押さえながら本体中央アダプタのレバーを矢印方向につまんでください。



④アダプタの外しかた

アダプタの赤いボタンを押しながら左(反時計回り)に回してください。



注意事項 ボタンを押さずに回すと配線器具が破損します。

リモコンの操作方法

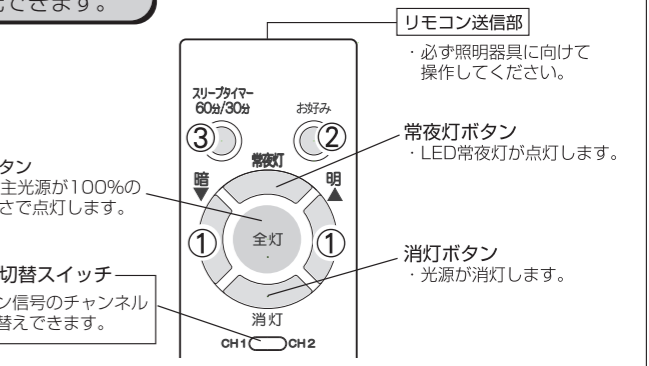
■必ず照明器具のチャンネルと合わせてご使用ください。 ■確認音は照明器具から鳴ります。

① 調光ボタン(明▲/暗▼) LED主光源をお好みの明るさに調光できます。

■LED主光源が点灯した状態でボタンを「短押し」する・・・1段階ずつ調光します。
「全灯」⇔ 70% ⇔ 50% ⇔ 30% ⇔ 「10%」 (確認音ビッ)

■LED主光源が点灯した状態でボタンを「長押し」する・・・連続で調光します。
「全灯」⇔ 「10%」 (確認音ビッ)

注意事項 ・全灯及び10%点灯時に「ビッ」と音がなります。
・連続調光は100~10%の範囲10段階の明るさで変化します。



全灯ボタン
・LED主光源が100%の明るさで点灯します。

リモコン送信部
・必ず照明器具に向けて操作してください。

常夜灯ボタン
・LED常夜灯が点灯します。

消灯ボタン
・光源が消灯します。

CH切替スイッチ
・リモコン信号のチャンネルを切り替えることができます。

注意事項 ・常夜灯は調光できません。
・消灯状態では、反応(動作)しません。

② お好みボタン お好みの明るさでLED主光源を記憶・点灯することができます。

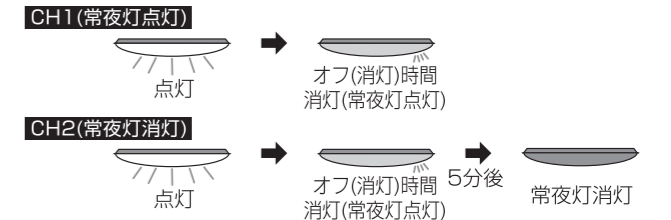
明るさを記憶する
①記憶させたい明るさに調整する。
②お好みボタンを長押し(2秒以上)する。確認音「ピッピッ」が鳴ります。

記憶した明るさで点灯する
お好みボタンを短押しする。

③ スリープタイマーボタン(60分/30分) 60分、30分の消灯タイマーを設定できます。

- 60分** ボタンを1回押す(設定確認音「ビッ」)
- 30分** ボタンを3秒以内に続けて2回押す(設定確認音「ピッピッ」)
- 解除** タイマー設定された状態でボタンを1回押す(解除確認音「ピーッ」)

■タイマー消灯時、『常夜灯の点灯/不点灯』をチャンネルスイッチで選べます。



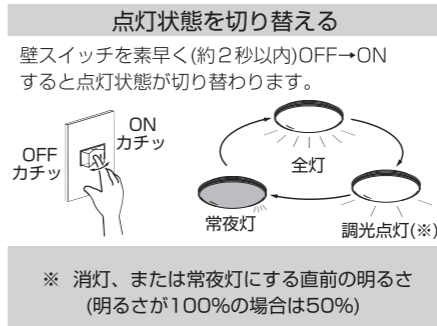
必ず照明器具本体のチャンネルスイッチと合わせてご使用ください。

壁スイッチコントロール機能

壁スイッチで照明器具を操作したいとき



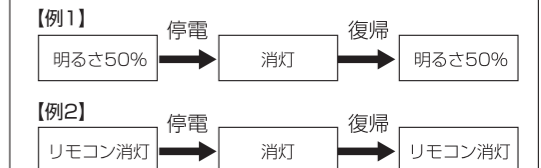
注意事項 ・リモコンで消灯させた状態で壁スイッチをOFFにすると、次に壁スイッチをONした時は消灯状態となります。



※ 消灯、または常夜灯にする直前の明るさ(明るさが100%の場合は50%)

停電復帰機能

●停電(消灯)する直前の点灯状態に戻ります。



注意事項 落雷などによる短い停電(約2秒以内)が発生した場合、点灯状態が切り替わることがあります。

保証について (持込修理)

- 1: 保証期間は、商品お買い上げ日から、LED光源及びLED電源は5年間、その他(本体、リモコン、セード、カバーなど)は1年間です。
- 2: 保証の例外について
 - ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
 - ・機能に影響を与えない変色等の劣化は対象外とさせていただきます。
 - ・乾電池等の消耗品は、対象外とさせていただきます。
 - ・モジュール寿命(光束維持率70%)は、製品の寿命を保証するものではありません。
- 3: 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書による正常なご使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - (1)無料修理をご依頼になる場合には商品に本書を添えて頂き、お買い上げの販売店にお申し付けください。
 - (2)ご転居またはご購入品等で、お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理受付センターにご相談ください。
- 4: 保証期間内でも次の場合には、有料とさせていただきます。
 - (1)使用上の誤り、あるいは改造や分解、不当な修理による故障および損傷。
 - (2)お買い上げ後の取付場所の移動、輸送、落下等による故障および損傷。
- 5: 保証期間を過ぎている時は、お買い上げの販売店または修理受付センターにご相談ください。
 - (1)保証書に明記された住所等の情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させて頂く場合がありますので、ご了承ください。
 - (2)上記利用目的のために、当社が業務を委託する事業者に対し、必要なお客様の個人情報を開示する場合がございますが、この場合、当該事業者に対して当該個人情報の厳重な管理を求め、上記利用目的以外での使用を行わせないように致しますので、ご了承ください。
- 6: 補修用部品の最低保有期間
 - (1)弊社は照明器具の製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品で、同等機能を有する代替部品も含まれます。
 - (2)修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせて頂きます。
- 7: 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用する場合があります。
- 8: この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものではありません。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等については、保証期間経過後の修理等について、ご購入の販売店または修理受付センターにご相談ください。その際は、器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。
- 9: 日本国内以外での使用による故障および損傷。 This warranty is valid only in Japan
- 10: 商品の引き取りで修理を行った場合の引き取り料については、お客様の負担となります。